

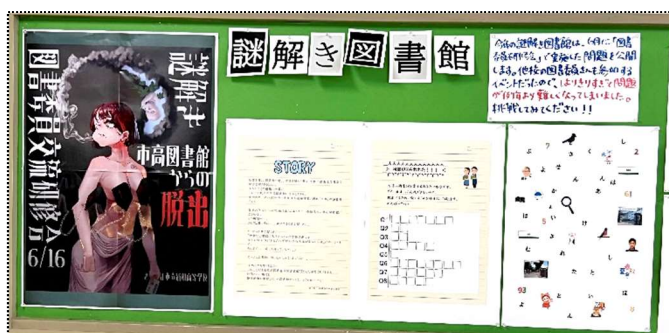
市立浦和高等学校

謎解き図書館 ～市高図書館からの脱出～

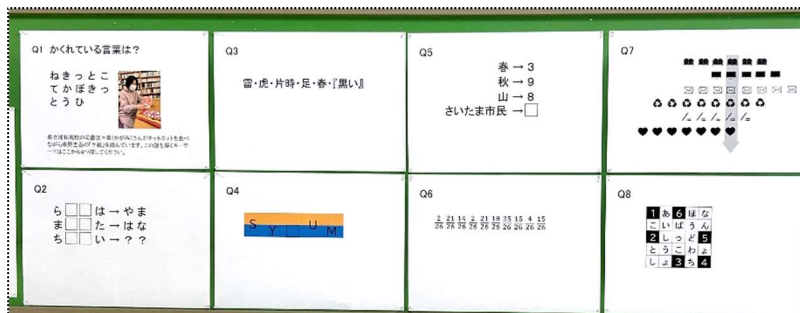
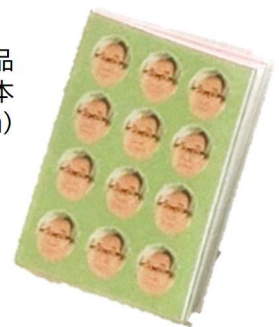
取組内容・工夫したところ・子どもの様子など

- 毎年恒例の謎解きイベント(3回目)。図書館の廊下に掲示した8つの小問を解くと暗号文が解け、図書館で“ある行動”をすることになる。“ある行動”とは「本を検索して探す」こと。本を探すことでさらに謎(中間・大問)が登場する。
- 謎解きの過程でじっくりと利用案内を読んだり、検索機を使って本を探したり、謎解きを楽しみながら図書館の利用方法を身につけられるよう工夫した。
- 景品には「校長先生お顔豆本」を用意した。
- 生徒の声「あまり図書館に来ないが、謎解きをきっかけに久しぶりに図書館に入った。ついでに本も借りようと思う。」「検索機を使って本を探すのが難しかった。」「校長先生グッズが欲しくて頑張った。」
- 同敷地内にある中学校の生徒が来館するきっかけにもなった。

活動風景



景品
校長先生お顔豆本
(たて4cm、よこ3cm)



検索の様子

